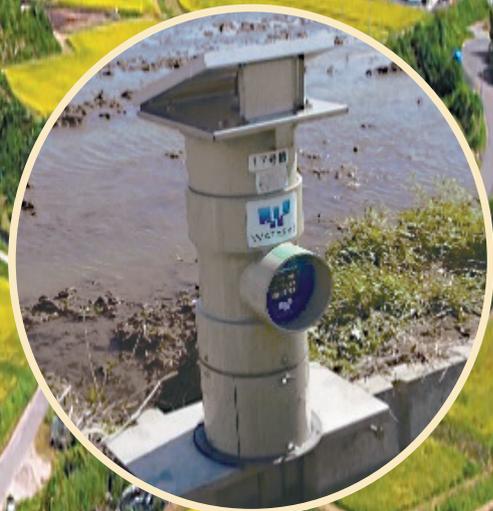


中山間地域農業の省力化を目指して

～スマート農業技術の導入と基盤整備～



令和8年3月
青森県 農林水産部 農村整備課

目次

- 1 中山間地域農業の課題 ……1
- 2 中山間地域で活用できるスマート農業
 - (1) 水管理の省力化
(多機能型自動給水栓、水位計) ……2
 - (2) 草刈り作業の省力化
(ラジコン・ロボット草刈機) ……4
 - (3) 薬剤散布の省力化
(ドローン) ……6
 - (4) 鳥獣害対策の省力化
(カメラ、捕獲通知器、自動捕獲器) ……8
- 3 スマート農業技術を導入するための中山間地域の基盤整備 ……10
- 4 参考資料
 - (1) スマート農業に必要な情報通信環境整備 ……12
 - (2) スマート農業技術の導入に活用可能な事業一覧 ……14



Ⅰ 中山間地域農業の課題

中山間地域の農家の方に課題を聞いてみたところ・・・

【後継者不足！】
手間がかかる割に儲からないから
後継者がいない。

【単収を増加させたい！】
田んぼが小さくて手間はかかるが
単収が増えない。

【経営規模を拡大したい！】
作業の省力化ができないから、
経営規模の拡大も難しい。

【鳥獣被害が大変！】
鳥獣の被害が平場よりもひどくて
野菜を作りたくても作れない。

【省力化したい！】
田んぼがあちこちに散らばっていて
水管理などの日常管理に、移動時間
と手間がかかる。



これらの課題に有効な「スマート農業」について聞いてみたところ・・・
平場の農地などで導入済みの農家から「省力化などの効果あり」と回答！



小規模な農地にも対応したスマート
農業があれば導入してみたい。

スマート農業機械は高額なので
導入経費の助成があれば助かる。

そこで、中山間地域の小規模ほ場での作業を省力化するために「スマート農業技術の導入」について考えました。

また、小規模ほ場でのスマート農業の効果をあげるために「必要な基盤整備の内容」や、食害を防いだり、安全に農作業を行うための「鳥獣被害対策」へのスマート技術の活用も考えました。

併せて、スマート農業に必要な「通信環境整備」や「活用できる補助事業」などの情報をまとめました。

できるものから一つでも活用し、中山間地域農業の省力化につなげてみてはいかがでしょうか？